

〇〇〇〇通級指導教室 自立活動 学習指導案

実施期間 令和〇年〇月～〇月

指導者 〇〇 〇〇

「言語障害」、「情緒障害」、「難聴」、「LD/ADHD」、
「情緒・LA」のいずれかを記入。

1 題材名

本時に指導する題材について、題材を絞って具体的に書く。

2 題材について

3 児童の実態について

自立活動は、児童生徒の実態から始まるため、
実態→目標→手立ての流れで授業を組み立てる。

(1) 対象児童

(2) 題材における実態

健康の保持	心理的な安定	人間関係の形成	環境の把握	身体の動き	コミュニケーション

4 題材の目標

(1)

(2)

(3)

自立活動6区分がわかるように表に整理する。個別の教育支援計画、個別の指導計画と関連付けて記入する。

6区分の頭文字と27項目の番号【例：身－(3)】を目標の後に明記する。

5 題材の目標を達成するための手立て

健康の保持	心理的な安定	人間関係の形成	環境の把握	身体の動き	コミュニケーション

6 題材の指導計画

項目		

指導の流れが分かるように、
指導計画の枠は柔軟に変更する。

(書式例)

7 本時の授業計画

(1) 本時の目標

(2) 展開

点線以下は、訪問日の
2日前までに完成させて
提出する。

過程	時間	学習活動	○主な発問・指示 ・予想される子どもの反応	○教師の支援 ◎評価	備考 ・ICT 機器等
導入					
展開					
終末					